

光市医師会報

平成18年3月号

No.383



光市医師会

<http://www.yamaguchi.med.or.jp/users/hikarishi/isikaihp/hikari.htm>

Essai

トリノ

河内山医院 河内山 清



トリノはゴッドファーザーが時々行っていた賭博場だったなと思っていましたらそうではなくて、なかなか素敵なおところだった様ですね。然しどれもこれも滑る競技ですから、受験生のお母さんなんか、見ていて複雑な気持だったと思います。あんまり上手に滑らんといてくださいな。うちの子が真似すると困るザーマス。

カーリングなんて今迄見たことも聞いたこともありません。或る日テレビをつけてみましたら日本女子選手が円盤に把っ手の付いたもの（ストーンというのだそうです）を押し出す瞬間の映像がでました。膝をついて滑りながら押し出す時の姿勢、顔つき、まなざし、何秒間かのフォローの手の形、緊張の極の心の風景・・・見た途端どういうわけか、あっ、これは茶の湯の作法、茶道の雰囲気によく似ているな、共通するところがあるな、という思いが頭をよぎりました。本物の茶室なんか一度も行ったことないのに。

なんだか祈るような、拝むような崇高な気持が伝わってきます。少しゆがんだ顔も、ニキビが2、3個咲いている顔も、この世のものとは思えない美しい顔にみえました。スタート台に立った時、正面を見つめる目、驚が獲物を狙うようなあの目、一生に一度でいいから、あんな目で見つめられてみたいなという願望をもっております。

円盤の行方を追ってゆくと、なんとなんとレーン(?)のお掃除をする人が2、3人いて、モップの様な物でこすっています。これも私の家へ月1でやって来る掃除屋さんとは天と地程も違う真剣さです。トリノも心配りが足りないね。前の日迄にはちやんと綺麗にお掃除しておかなけりやあいけないんじゃないの?

円盤を投げた人とお掃除の人とが、しきりに声を掛け合っています。この声が又最高。半ボケの私の胸にもキュンと来ます。聞いていると魂をゆすり元気ホルモンが渡ってくるような声です。勝負は1ミリ2ミリで決まります。ルールも面白いし、ハラハラドキドキ。解説者も上手だし、そこはかとなく、秘められているようなお色気もあるし、すっかりハマッテ終わりました。

でも、スポーツとは「ワイイという歓喜の叫び声を上げる衝動のことである」ということでもあるようですし……。

スピード競技で、0.03秒の差なんてのがありますが、負けた人は悔しいでしょうね。私もしょつちゆう経験があるのです。私のは0.3秒なのです。一生懸命走って来て、トイレの戸を開けるのが0.3秒遅れると「おもらし」になります。前がぐちょぐちょに濡れて冬は1日中冷たい思いをしなければなりません。

フィギュアスケートは音楽に乗って滑ります。音楽は、とても重要な役目をします。音楽を変えたらメダルの色まで変わることもあるようです。亀井静香さんは近頃静かになられたようですが、荒川静香さんはこれから暫く身辺騒々しくなられるのではないのでしょうか。

マラソンはどうでしょうか。私、何十年前、よく茶臼山等に登っていました。い———ち、に———い、さ———ん等と数字をかぞえながら登ったり、簡単な唄を胸の内で口ずさんで、それに合わせて歩くと楽だったことを思い出します。マラソンは頭の中真っ白でしょうから、自分に合った簡単な短いメロディとリズムの歌を、ただただそれだけを繰り返し繰り返し、体で歌いながら走ってみてはどうでしょう。きっと体も軽く楽しく走れるのではないのでしょうか。リズムといってもマラソンに光太鼓はいけません。皆ズツコケてしまいます。

こんなこと位、当然昔からやっておられることと思います。然し若しまだ誰も特許を取っておられないのなら私が、トッキョキョクトッキョキョカキョクへ行って、登録してみようかと思っています。

えっ、そんなガサネタ。お呼びでない。あっそうやっばり。ガチョン。失礼いたしました。



3月の医師会長

3月 3日 (金)	周南地区臨床カンファレンス (周南記念病院)
3月 5日 (日)	休日診療所
3月 7日 (火)	平生看護学校講義
3月14日 (火)	理事会
3月19日 (日)	緑友会総会
3月20日 (月)	介護認定審査会 (あいぱーく)
3月22日 (水)	徳山医師会病院関連審議会 (周南 藤吉)
3月23日 (木)	光市学校保健会理事会 (教育委員会)
3月24日 (金)	保険改正説明会 (商工会議所)
3月25日 (土)	日本循環器学会 (名古屋)
3月28日 (火)	3月度例会 及 講演会 (商工会議所)
3月30日 (木)	光市高齢者保健福祉計画等策定市民協議会 (あいぱーく)

3月の医師会活動

- I. 14(火) 3月・定例理事会 (小蜂)
- II. 28(火) 学術講演会&例会 (光商工会議所2F)

I. 定例理事会

日時:平成18年3月14日(火) 午後7時30分～ 場所:「小蜂」

議題:

I. 報告事項

- | | |
|------------------------------|--------|
| 1. 医師連盟執行委員会等(2/16) | (河村会長) |
| 2. 山口県自動体外式除細動器普及促進協議会(2/18) | (丸岩理事) |
| 3. 第152回代議員会(2/23) | (河村会長) |
| 4. 地域包括支援センター運営協議会(2/23) | (河村会長) |
| 5. 広報『瀬戸内タイムス山口新聞』の件 | (河村会長) |

資料① 2. 山口県自動体外式除細動器普及促進協議会

日時 平成18年2月18日(土) 午後3時～

場所 山口県総合保健会館6階 会議室

開 会

1 あいさつ 協議会会長 前川 剛志

山口大学医学部附属病院先進救急センター教授

2 協議事項

- (1) 今年度開催したAED心肺蘇生法講習会について
- (2) 研修会・講習会開催についての課題・問題点
- (3) 来年度事業計画・予算について
- (4) その他

3 閉会のあいさつ

山口県医師会副会長 木下敬介

配付資料

- 資料1 山口県医師会AED訓練用機材貸出し状況(平成17年度)
- 資料2 山口県医師会AED(訓練用)機材貸出し用一覧
- 資料3 平成17年度AED普及促進の取り組みについて(報告)
- 資料4 平成18年度自動体外式除細動器(AED)普及促進事業
- 資料5 AED設置施設一覧表(国・市町村・民間等施設)

資料② 5. 広報『瀬戸内タイムス山口新聞』の件

医師会の広報活動として、今年度より瀬戸内タイムズに寄稿することとした。

光市医師会だより (第1号)

光市島田四丁目14番15号

(TEL) 72-2234

こんにちは。光市医師会です。このたび、瀬戸内タイムス誌上をお借りして市民の皆さん方に現在光市医師会がどのような取り組みをしながら皆さん方と繋がりを持ち、運営しているかを報告させていただく事にしました。月に一回程度の誌上報告ですが、できる限り判り易い内容にしたいと考えています。私達、光市医師会は、皆さん方のご存知の諸先輩方の努力によりまして、現在、過去最高の会員数 87 名を数えるまでになりました。個人個人の医者の努力もさきりながら、光市医師会の伝統である結束力と融和性を大切に、今日に至っています。

現在の執行部体制は(会長)河村康明、(副会長)松村寿太郎、(理事)平岡博、兼清照久、佃邦夫、道上文和、清水敏昭、丸岩昌文、竹中博昭の9名、平均年齢51歳の清新なメンバーで運営しています。

さて、写真の説明をしましょう。これは今年で6回目をむかえました園医の集いです。今回は柳井医師会 キャプテンキッズクリニックの近藤徳積先生で「目で見る小児の疾患と応急処置」と題して、1時間にわたり御自分の症例を中心にニューモアたっぷりにお話していただきました。70名の保育園・幼稚園関係者が熱心に聴いていただきましたが、原則として私たちの会合は学術的なものを除いて、どなたの参加もOKですので奮って御参加下さい。この集いを6年前に開始したのは、当時、開業の小児科専門医が光市内になく、又、保育園・幼稚園の園医会のようなものも存在していませんでした。又、この世代の健康管理が病気が多いにも拘らず、保護者会や園関係の方が不安に思っておられると感じたからです。『学校にいこう』というテレビ番組があります。(光市)医師(会員)が『幼稚園・保育園に行こう』となって少しでも関係者の皆さん方と意義ある話し合いができれば良いでしょう。光市医師会と地域の皆さん方の交流が深まり、医師会への要望がたくさんいただければ幸いです。

(来月また出さけー、また読んでつかあさい。)

II.

学術講演会 & 例会

「今、求められる高血圧治療 —糖尿病患者を中心として—

光市立大和総合病院 内科部長
井上 祐介 先生

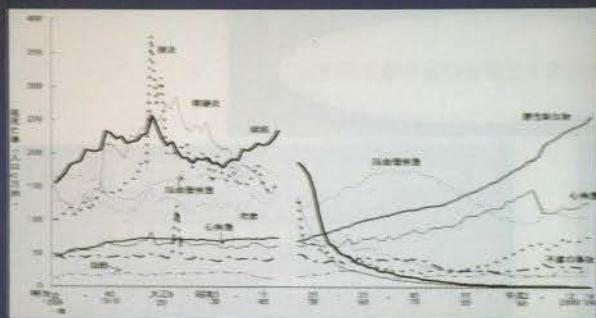


日 時:平成18年3月28日(火)19:00~

場 所:光市商工会館2階 大会議室

死亡統計によれば、死因は1. 悪性新生物、2. 心疾患、3. 脳血管疾患となる。死亡率を下げるには、心血管病の予防が重要で、その危険因子は1. 高血圧、2. 喫煙、3. 糖尿病となっている。

心血管病の予防が重要課題



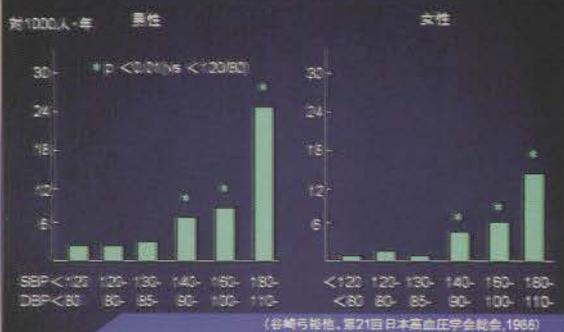
心血管病の危険因子

- ・ 高血圧
- ・ 喫煙
- ・ 糖尿病
- ・ 脂質代謝異常
- ・ 肥満(特に内臓肥満)
- ・ 尿中微量アルブミン
- ・ 高齢(男性60歳以上、女性65歳以上)
- ・ 若年発症の心血管病の家族歴

(高血圧治療ガイドライン2004)

血圧分類別みた脳梗塞発症率(本邦)

又山町住民高血圧治療調査、年齢調整1981~1993年



成人に於ける血圧値の分類

分類	収縮期血圧	拡張期血圧
至適血圧	<120	かつ <80
正常血圧	<130	かつ <85
正常高血圧	130~139	または 85~89
軽症高血圧	140~159	または 90~99
中等症高血圧	160~179	または 100~109
重症高血圧	≥180	または ≥110
収縮期高血圧	≥140	かつ <90

(JSH2004)

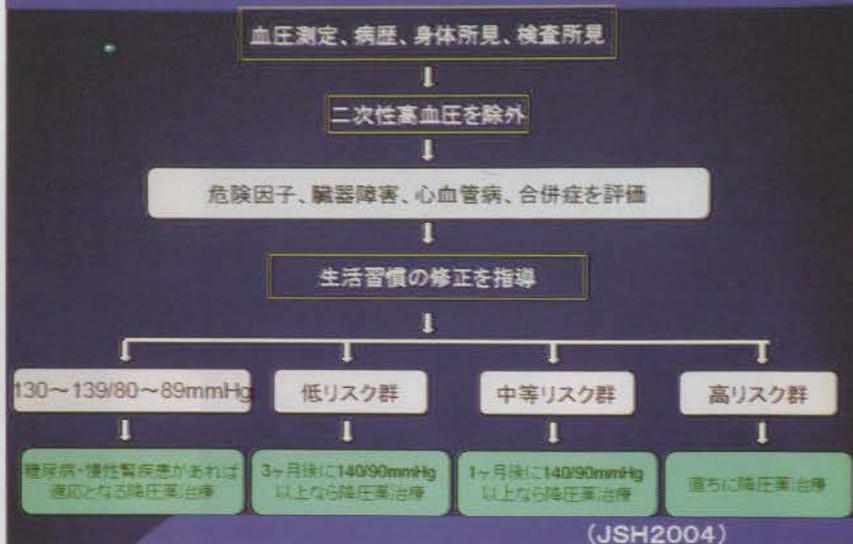
血圧 140/90以上で、
有意に脳梗塞の発症が多い

高血圧治療の実際

高血圧治療の流れ

- ・ 患者リスクの層別化
- ・ 生活習慣の是正
- ・ 時期を見て降圧剤を開始
- ・ 評価(自己血圧測定)

初診時の高血圧管理計画



JSH2004 降圧目標

高齢者	→	140/90mmHg未満
若年・中年者	→	130/85mmHg未満
糖尿病患者	→	130/80mmHg未満
尿蛋白1g/日以上	→	125/75mmHg未満

家庭血圧測定

- 治療継続のコンプライアンスを改善させる。
- 過剰な降圧、不十分な降圧、薬効持続時間の評価に有用である。
- 白衣高血圧・仮面高血圧の診断に有用
- 家庭血圧での真の正常血圧は125/80 mmHg 未満である。135/85 mmHg以上は高血圧として扱う。

家庭血圧測定条件

朝
起床後1時間以内
排尿後
座位(1~2分安静後)
朝食前
服薬前

晩
就寝前
座位(1~2分安静後)
その他必要に応じて職場、晩の服薬前、深夜等

ある個体で診察法との差が5mmHg以内であることが確認された上腕カフ・オシロメトリック装置を用いることが推奨されている。

糖尿病患者の高血圧治療

糖尿病合併高血圧の診療機会が増加する

- 糖尿病患者は増加の一途を辿っている。
- 最終的には糖尿病患者の50~60%が高血圧を合併する。
- 高血圧患者では糖尿病を高率に発症する。

↓

糖尿病合併高血圧患者の診療機会が増加

糖尿病患者は増加の一途を辿っている②

わが国の糖尿病患者数の推移

糖尿病・糖尿病予備軍
1,620万人(2002年推計)

糖尿病が強く疑われる人 (740万人) 可能性が否定できない人 (880万人)

↓

2010年の糖尿病患者数
1,080万人(推計)

(厚生労働省による平成14年糖尿病実態調査報告書)

糖尿病患者は増加の一途を辿っている①

わが国の糖尿病患者数の推移

- 糖尿病とその予備軍
1,370万人(1997年)→1,620万人(2002年)
- 糖尿病が強く疑われる人(HbA1c≥6.1%)
690万人(1997年)→740万人(2002年)
- 糖尿病の可能性が否定できない人(HbA1c≥5.6~6.1%)
680万人(1997年)→880万人(2002年)

(厚生労働省による平成14年糖尿病実態調査報告書)

高血圧と糖尿病は密接に関連

高血圧・糖尿病の合併頻度(端野・辻野研究)

正常糖代謝	境界型糖尿病	糖尿病
658 (67.6%)	465 (53.0%)	46 (38.0%)
126 (14.0%)	190 (21.6%)	27 (22.5%)
178 (18.4%)	223 (25.4%)	48 (39.7%)
正常血圧	境界域高血圧	高血圧

(Imura O. Hypertens Res 19(Suppl 1), S1-S8(1996))

糖尿病患者は心血管病予備軍として加療すべき

- 境界型糖尿病の段階から動脈硬化が進行している。
- 脂質代謝異常の合併
- 高血圧の合併

↓

末梢神経障害、網膜症、腎症といった細小血管障害だけでなく、動脈硬化の予防に初診時から取り組む必要がある。

厳格な血圧管理群で細小血管合併症の進展リスクを減少 -UKPDS-

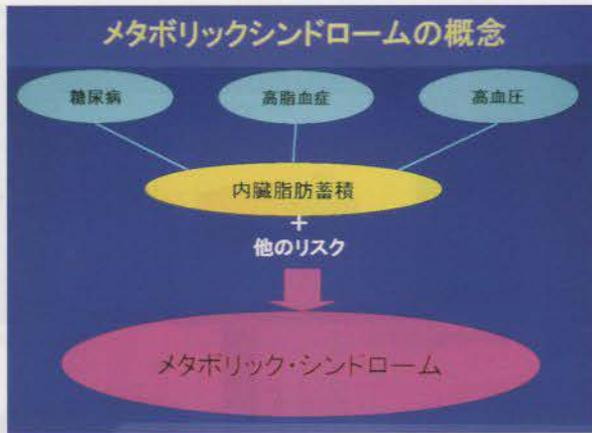
血圧管理tight群におけるリスク減少率

細小血管合併症の進展	糖尿病関連エンドポイント
37% (p=0.0092)	24% (p=0.0046)

試験期間中の平均血圧
tight群 (n=756): 144/82mmHg
less-tight群 (n=390): 154/87mmHg
p: vs less-tight群

糖尿病に合併した冠動脈疾患の特徴

- 無痛性心筋梗塞が多い。
- びまん性、末梢性の冠動脈疾患が多い。
- 心不全の合併が多く、死亡率が高く、長期予後が不良である。
- 糖尿病性心筋症を合併していることが多い。
- 腎症、網膜症の合併が多い。



メタボリック・シンドローム

腹腔内脂肪蓄積	
ウエスト周囲径	男性 ≥ 85cm 女性 ≥ 90cm (内臓脂肪面積 男女とも ≥ 100cm ² に相当)
上記に加え、以下のうち2項目以上	
高トリグリセリド血症	≥ 150mg/dL
低HDLコレステロール血症	< 40mg/dL
血圧高値	
収縮期血圧	≥ 130mmHg
拡張期血圧	かつ/または ≥ 85mmHg
空腹時高血糖	≥ 110mg/dL

降圧剤の選択

降圧剤の選択

- 降圧効果
- 臓器保護効果
- コンプライアンス

糖尿病患者の高血圧治療に関する新しいガイドライン(米国糖尿病学会2004/2005)

■降圧目標

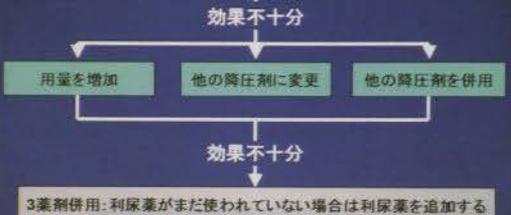
- 130/80mmHg

■選択薬剤

- RA系抑制薬(ACE阻害薬 or ARB)は必須
- 上記で降圧不十分ならサイアザイド系利尿薬追加を考慮
- 降圧目標達成には、通常 2~3剤の降圧薬が必要

高血圧治療ガイドライン(糖尿病合併例)

第一次薬 : ACE阻害薬、ARB、長時間作用型Ca拮抗薬
 労作性狭心症、陈旧性心筋梗塞合併時はβ遮断薬、
 前立腺肥大、高脂血症合併時はα遮断薬も使用可能



降圧効果

- The lower, the betterの考えから、Ca拮抗薬は明らかに優位である。
- 生体内の大きな昇圧系であるレニン・アンギオテンシン系を抑制する、ACE阻害剤とARBがそれに次ぐ薬剤と考えられる。
- 副作用の空咳がないことから、ARBの使用しやすさが頭一つ秀でていると考えられる。

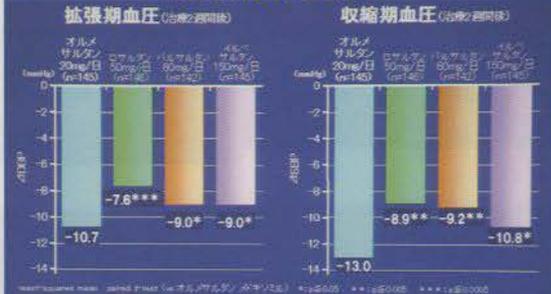
ACE阻害薬とARBの比較

	ACEI	ARB
薬理作用		
ACE依存性AII作用	抑制	抑制
ACE非依存性AII作用	影響しない	抑制
ブラジキニン	増加	影響しない
AT1受容体	抑制	抑制
AT2受容体	抑制	刺激
エビデンス		
心保護作用	あり	あり
腎保護作用	あり	あり
脳保護作用	あり	あり

代表的2剤の注意点

- 房室ブロック(ジルチアゼム)
- ニフェジピンでは急速な降圧に伴い交感神経活性やRA系の活性亢進をきたし、心拍数や心仕事量を増加させる。
- 急速な腎機能低下(両側腎動脈狭窄症、単腎)
- 高カリウム血症

本態性高血圧症患者に対する各種ARBの降圧効果



臓器保護効果

- RA系作用薬の臓器保護効果は確立されたものと考えてよい。
- ACE阻害薬とARBの臓器保護効果には差がないと考えられる。

ARB間の比較

- 降圧効果
 - 効果持続時間
 - T/P比
 - 尿酸値抑制
 - インバースアゴニスト作用
 - AT1受容体特異性
 - PPAR-γ活性化
- | | |
|---------|---------|
| オルメサルタン | カンデサルタン |
| オルメサルタン | カンデサルタン |
| テルミサルタン | カンデサルタン |
| カンデサルタン | カンデサルタン |
| ロサルタン | カンデサルタン |
| ロサルタン | カンデサルタン |
| カンデサルタン | カンデサルタン |
| バルサルタン | カンデサルタン |
| テルミサルタン | 他 |

ARBの大規模臨床研究

- ACCESS
- LIFE
- ALPINE
- MOSES
- CASTLE
- NICE Combi
- CHAMP
- OPTIMAAL
- CHARM
- RENAAL
- COOPERATE
- RESOLVD
- DETAIL
- SCOPE
- 4E-Left Ventricular Hypertrophy Study
- Val-HeFT
- ELITE
- VALIANT
- ELITEII
- VALISH
- IQNT
- VALUE
- IRMA-2
- JLIGHT

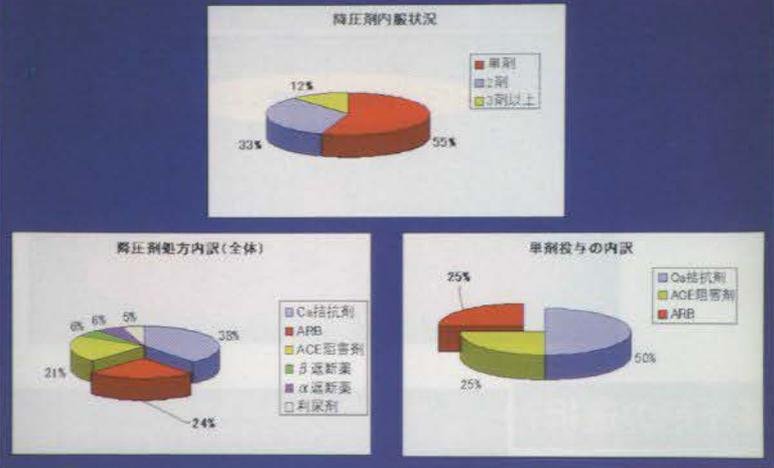
利尿薬

- ・ 降圧効果が良好で、安価である。
- ・ 現時点では3剤目として、少量追加する投与法が良いと考えられる。
- ・ RA系作用剤の臓器保護効果を增强すると考えられている。
- ・ 脂質代謝、耐糖能障害、脱水、カリウム異常、等の副作用を有するため、第一次薬としては使いにくい。

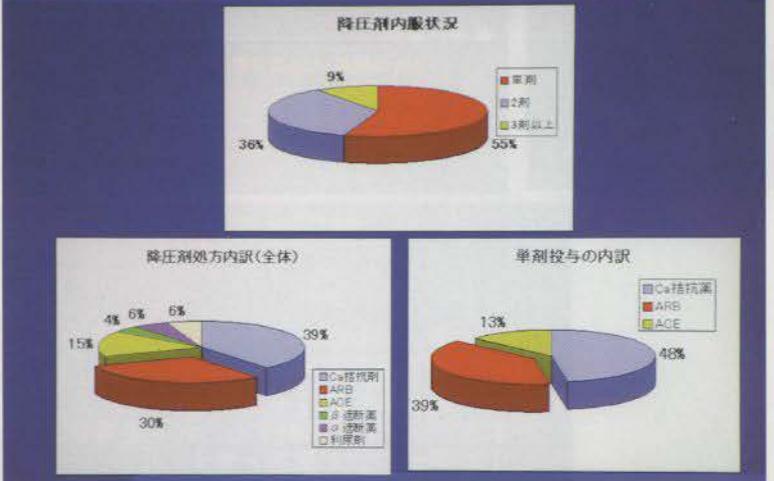
まとめ

- ・ 軽症で、細小血管合併症がなければ持続型ジヒドロピリジン系Ca拮抗薬、合併症があればARBを単剤で開始
- ・ 中等症以上であれば、Ca拮抗薬とARBを併用。降圧不十分であればサイアザイド系利尿薬を追加する。

降圧剤投薬状況・平成14年10月



降圧剤内服状況・平成18年3月



高齢者の血圧管理

高齢者高血圧治療の問題点

- ・ どこまで降圧するか？
- ・ 降圧治療に意義はあるのか？

高齢者の特徴

- ・ 主要臓器血流量の低下(末梢血管抵抗増加、循環血液量低下、心拍出量低下等)
- ・ 主要臓器予備能の低下(特に腎)
- ・ 加齢に伴うインスリン抵抗の増大、耐糖能障害増加
- ・ 血圧の動揺性が激しい

成人に於ける血圧値の分類

分類	収縮期血圧	拡張期血圧
至適血圧	<120	かつ <80
正常血圧	<130	かつ <85
正常高値血圧	130~139	または 85~89
軽症高血圧	140~159	または 90~99
中等症高血圧	160~179	または 100~109
重症高血圧	≥180	または ≥110
収縮期高血圧	≥140	かつ <90

(JSH2004)

高齢者高血圧の基準

- ・ 疫学調査のメタアナリシスより、一般成人同様140/90mmHg以上とする。
- ・ 本邦の疫学研究では75歳以上の後期高齢、85歳以上の超高齢ではthe lower the betterの関係は認められていない。
- ・ 年齢、合併症、治療前血圧を参考にして、降圧目標を決定する必要がある。

高齢者高血圧治療の注意点

- ・ 降圧剤の初期量は最小常用量の1/2量から開始する。
- ・ 脳虚血症状や狭心症状の有無に注意しながら、4週間隔以上で増量し、3~6ヶ月以上かけて降圧目標に達するようにする。
- ・ 一次薬としては長時間作用型Ca拮抗薬やRA系作用薬を用い、不十分であれば少量の利尿薬を併用する。

おわりに~光市の病診連携についての願望

- ・ 患者さんのデータを共有できたら良いと思います。医療機関の間をオンラインで結べていない現状では、血圧手帳、糖尿病手帳、糖尿病眼手帳等の利用が現実的ではないかと思えます。
- ・ 高リスクと考えられる患者さんでは、検査入院、教育入院を勧めてください。
- ・ 先生方のご意見を是非お聴かせください。

連絡事項

受付 月	日	発送番号	通達文書名
1	10	山医発553	平成17年度都市医師会医事紛争・診療情報担当理事協議会の開催について
		山医発591	第42回山口大学医師会・山口大学医学部主催医師教育講座(体験学習)の受講者募集について
		山医発605	子ども予防接種週間の実施について
		山医発606	障害者自立支援法施行に関する協力について
		山医発607	医療機関の基礎情報調査について
		山医発608	平成17年度都市医師会主催学校医等研修会への助成について
		山医発609	平成17年度小児習慣病予防対策への助成について
		山医発611	第96回山口県医師会生涯研修セミナーの開催について
		山医発614	自立支援医療に係る各種様式について
		山医発616	麻疹及び風しんに係る定期の予防接種の未接種者への積極的勧奨について
		山医発618	「主治医意見書記載のための主治医研修会」および 「在宅医療の推進のための実地研修会」の開催について(ご案内)
		山医発619	平成17年度都市医師会広報担当理事協議会の開催について
		山医発620	主治医意見書様式の見直し案の周知について
		山口県医師会	使用薬剤の薬価(薬価基準)の一部改正について
1	3	山医互発69	傷病見舞金の送金について
		山医発610	平成18年度税制改正について
		山医発621	第3回広域予防接種運営協議会の開催について
		山医発626	山口県医師会役員等の選挙について
		山医発630	平成18年度の広域予防接種における個別接種の標準料金について
1	6	山医発523	山口県自動体外式除細動器(AED)普及促進協議会の開催について
		山医発634	「新型インフルエンザ研修会」の開催について
		山口県医師会	平成18年度診療報酬改定の諮問書および骨子案の送付について
1	7	事務連絡	平成18年度広域予防接種における個別接種の標準料金について
1	8	事務連絡	インフルエンザ様疾患集団発生報告について
2	0	事務連絡	インフルエンザ様疾患集団発生報告について
		山医発638	都市医師会成人・高齢者保健担当理事協議会開催について
		山口県医師会	酸素の購入単価の算定に関する届出について
		山医発636	健康やまぐちサポートステーションに掲載する「健康づくりイベント情報」について
2	1	山医発648	平成18年度診療報酬改定「現時点の骨子」に対するパブリックコメントについて
		事務連絡	インフルエンザ様疾患集団発生について
2	4	事務連絡	インフルエンザ様疾患集団発生について
		山医互発72	平成17年度第2回支部長会議の開催について
		山医発652	平成17年第4期分生命保険団体事務費の配分及び団体事務費に関する消費税の送金について
		山医発654	「平成17年度山口県介護保険研究会」資料頒布について
		山医発642	李 啓充 先生 講演会の開催について
		事務連絡	障害者自立支援法の概要について
		山医発644	「山口県新型インフルエンザ対策行動計画」について
		事務連絡	広域予防接種における麻疹風しん予防接種予診票について
2	5	日本医師会	「誰もが安心して良い医療を受けられる医療制度に関する陳情」についてのご報告
2	7	山医発658	「主治医意見書」等作成支援ソフトウェア『医見書』の販売について
		事務連絡	インフルエンザ様疾患集団発生報告について
		山口県医師会	厚生労働省通知「医療機関等における個人情報の適切な取扱について」の送付について
		山口県医師会	検査料の点数の取扱について
		山医発655	医療機関の施設における滅菌消毒業務等の委託について
		山医発656	「医療関連サービスマーク認定事業者・施設データブック2006年度版」の送付について
		山医発656	「医療関連サービスマーク認定事業者・施設データブック2006年度版」の送付について
		山医発660	「要介護認定等の実施について」の一部改正の周知について
3	0	山医発668	(財)山口大学教育研究後援財団への支援活動費募金のお願い
3	1	山医発669	日本医師会生涯教育制度「認定証」取得者の山口県医師会ホームページへの掲載について

受付		発送番号	通達文書名
月	日		
2	1	山口県医師会	毎日新聞記事について「年金未納」
		岩国医師会	第112回周南医学会の開催日程について
	3	山医発673	糖尿病に関する活動状況のアンケート調査について
		山医発670	山口県小児慢性特定疾患治療研究事業実施要領の改正について
	6	山医発677	ミドリガメ等のは虫類を原因とするサルモネラ菌症発生事例に係る注意喚起について
		山医発671	不妊を考える集い「もっと知りたい!不妊のこと」の開催について
		山医発678	母子保健事業委託委任名簿の更新について
		事務連絡	応援医師等傷害保険について
		山医発681	平成17年度分郡市医師会連絡事務費ならびに公費助成制度協力費交付金の送金について
		山医発682	平成18年度分郡市医師会への補助金・交付金について
	7	山医発686	平成17年度郡市医師会生涯教育担当理事協議会の開催について
		山医発689	定款第27条第2項に規程する代議員会の開催について
		山医発687	医師国家問題公募について
		山医発688	平成18年4月介護報酬等改定に関する諸問の送付について
		山医発679	がん検診精密検査機関申出の更新について
		山口県医師会	山口県医師会次期代議員及び予備代議員について
	10	山医発694	「学校保健の動向 平成17年度版」のご案内について
		事務連絡	子ども予防接種週間のポスター送付について
		山医発695	第41回山口大学医師会・山口大学医学部主催医師教育講座「神経診察法と神経画像診断の実際」の受講者について
		山医発696	子ども予防接種週間について
		山消検17	第42回山口県消化器がん検診講習会の開催について
		山医互発74	傷病見舞金の送金について
		山医保発85	保険料徴収事務費及び保健事業費の送付について
	13	山医発700	郡市保険担当理事協議会開催について
		山医発703	平成18年度広域予防接種協力医師名簿の更新について
		山医発699	平成18年度分郡市医師会役員等の業務上傷害保険について
	14	日本医師会	アガリクス(カワリハラタケ)を含む製品について
		山口県健康増進課	結核臨床研修の実施について
	15	山医発705	山口県医師会役員等選挙の候補者一覧表並びに第152回代議員会議案の送付について
		山医発704	平成17年度血液製剤使用実態調査への協力依頼について
	17	事務連絡	山口県救急医療情報システムの運用状況について
		山医発709	介護報酬の算定構造及び介護給付費算定に係る体制等状況一覧表等送付について
		事務連絡	日本臨床内科医会研修推進委員会 委員長変更と「地区内科医会催行講演会に関して」について
		山医発708	「映像で学ぶ ACLS トレーニング」の送付について
		事務連絡	平均賃金及び最低賃金制度の周知について
		山医発706	障害者自立支援法主知ポスターの配布について
	20	山医発711	「山口県のがん登録」の送付について
		山医発710	第Ⅲ次学術推進会議報告書の送付について
		日本医師会	日本医師会主催 第7回「指導医のための教育ワークショップ」報告書の送付について
		山口県医師会	厚生労働科学研究「看護記録の実態と法的整備のあり方に関する研究」にかかる調査の実施について
	21	山医発713	子ども予防接種週間中の接種人数の把握等について
		山口県医師会	「医薬品医療機器情報配信サービス」のご案内について
	23	山口県医師会	障害者自立支援法の施行に伴う精神障害者の通院医療費公費負担に係る自己負担分の福祉医療制度における取扱について
		山口県医師会	使用薬剤の薬価の一部改正について 検査料の点数の取扱について
		事務連絡	中協資料「平成18年度診療報酬改定の概要について」の送付について
		事務連絡	山口県医師会グループ保険加入通知書の送付について
	27	医務1271	山口県看護職員需給見通しについて
		山医発721	本会役員等の改選結果について
		山医発725	養鶏関係者の鳥インフルエンザ感染防御のための留意点について

受付		発送番号	通達文書名
月	日		
3	2	山医発732	石綿(アスベスト)の除去工事に係る融資について
		山医発730	障害者自立支援法に基づく障害程度区分の認定における医師意見書様式及び市町村審査委員マニュアル等について及び障害者自立支援法の市町村審査会の委員について
	6	日本医師会	「出産前小児保健指導事業 Q&A」ならびに「乳幼児健康支援一時預かり事業 Q&A」の送付について
		山医発738	医療機関におけるブリストン病感染防止対策の一層の推進について
		山医発739	「介護給付費に係る体制等状況一覧表」送付について(参考資料)
	7	山医発743	「第2回日本の医療に関する国民意識調査」ご協力をお願い
		山医発744	障害年金におけるポリオ後遺症候群の取扱について
	8	日本医師会	「生涯を通じた医療と保健と福祉—改革と推進のヴィジョン 2005~2009—」の送付について
		山口県医師会	平成18年度「看護の日」及び「看護週間」について
		山医発742	インターネット利用状況、やまぐち医療情報ネットワークシステムに関するアンケートについて
	10	日本医師会	「主治医意見書記入マニュアル(日本公衆衛生協作成)」の送付について
	13	山口県内科医会	地区内科医会催行講演会 平成18年度のお知らせ
		山医発755	「糖尿病治療ガイド2006-2007」の送付について
		山医発752	介護給付費算定に係る体制等状況一覧表(案)等の修正について
		山医発753	健康教育テキスト「糖尿病といわれたら」(No. 24)の送付について
		山口県医師会	採血用穿刺器具(針の周辺部分がディスクポータブルタイプでないもの)の取扱について
		山医発747	山口県医師会 AED 訓練用機材貸し出しについて
		山医発746	医療機関が医療・介護サービス等を行う場合の法人税(所得税)・事業税・消費税の課税関係について
	14	山医発759	乳がん検診におけるマンモグラフィ検査受託申出医療機関の更新調査について
	17	山医発763	愛媛県医師会産業医基礎前期研修会開催について
		事務連絡	平成18年度診療報酬改定について 平成18年度診療報酬改定「Q&A」
	20	山医発762	労働安全衛生法等の一部を改正する法律について
		山口県医師会	石綿による健康被害救済制度の広報への協力依頼について
	22	山医発766	平成17年度学校医等研修会の助成について
		山口県医師会	使用薬剤の薬価の一部改正について
	24	日本医師会	感染性廃棄物等に関する検討委員会報告書の送付について
		山医発776	平成18年度日本医師会生涯教育制度について
		山医発777	平成17年度日本医師会生涯教育制度申告のお願い
	27	山口県医師会	石綿健康被害救済制度に係るリーフレットの配布について
		山医発783	ポリオ後遺症候群に係る障害認定の取扱について
		山医発782	第37回全国学校保健・学校医大会開催について
		山医発780	自立支援医療費の支給認定について
		山医発786	「全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議」資料の送付について
	28	山医保発96	出産一時金支給額及び食事療養に係る標準負担額の改正について
		山医発787	第37回全国学校保健・学校医大会分科会における研究発表の演題募集について
		山医発784	「医療施設等災害復旧費補助金交付要綱」の一部改正について
	30	山内医発10	「山口県内科医会誌」第6号の配布について
		山医発796	乳がん検診におけるマンモグラフィ検査受託申出医療機関の更新について
		山医発797	「適切な介護予防に向けて」資料集の送付について
		山医発795	「健康スポーツ医学委員会答申」の送付について
		山医発790	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12号第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準について
		山医発793	母子健康手帳の様式の改正について
		山医発794	腹腔部臓器に関する障害等級認定基準(労災保険)の改正等について
		山医発788	第153回定例代議員会の開催について
		事務連絡	平成18年4月介護報酬改定関係法令・通知等資料に関するホームページ掲載のご案内
		医務1542	「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」の一部改正について

緑友会ゴルフコンペ・成績表

平成18年3月19日(日) 於)周南カントリークラブ

氏名	OUT	IN	Gros	Hdcp	Net	順位
白石 慶	44	47	91	17.0	74.0	1
平田 万三志	45	44	89	12.0	77.0	2
国近 豊	50	46	96	18.0	78.0	3
藤本 朴	48	46	94	10.0	84.0	4
横山 宏	45	49	94	10.0	84.0	5
森本 博士	42	50	92	5.0	87.0	6
諏訪 高志	51	47	98	9.0	89.0	7
守田 忠正	52	50	102	12.0	90.0	8
兼清 照久	50	51	101	8.0	93.0	9
光武 達夫	50	53	103	9.0	94.0	10
河崎 要助	60	56	116	20.0	96.0	11
前田 昇一	55	52	107	11.0	96.0	12
松村 寿太郎	54	58	112	16.0	96.0	13
守本 正春	53	51	104	0.0	104.0	14
田中 博之	56	58	114	0.0	114.0	15

3月休日当番医報告

	内科系	外科系
3/ 5(日)	33	3
12(日)	20	3
19(日)	19	6
21(火)	32	3
26(日)	25	3
計	129	18



あ と が き

市民に開かれた医師会、積極的な医師会をめざし、広報活動も活発になってきます。閉塞的な体質の改善が望まれているようです。そう望まれても...

河内山先生、いつも楽しい随筆を頂きまして、ありがとうございます。編集者として、心よりありがたく思います。感謝の念でいっぱいです。また...お願いします...

2月末の講演会の記載は紙面の都合で来月号に掲載いたします。すみません。

発行所 光医師会
 TEL(0833) 72-2234
 発行日 平成18年 3月31日
 発行者 河村康明
 編集者 広報担当
 印刷所 光市光井一丁目15番20号
 中村印刷株式会社